

年 月 日 提出

動物実験自己点検票

長岡工業高等専門学校長 殿

実験責任者
所属学科：
職 名：
氏 名：

長岡工業高等専門学校動物実験実施規程第 22 条第 3 項の規定に基づき、下記のとおり提出します。

記

1. 承認番号				
2. 研究課題名				
3. 実験期間	年 月 日～ 年 月 日			
4. 実験場所				
5. 使用動物	動物の種類	性別	系 統	匹数
	遺伝的・微生物学的特徴			
6. 動物実験の内容	1. 試料（ ）投与 2. 材料（ ）の採取 3. 行動の観察 4. 外科的処置（ ） 5. 遺伝実験 6. その他（ ）			
7. 動物の苦痛軽減・排除の方法	1. 麻酔（品名： 量： 方法： ） 2. 保定法： 3. 苦痛の有無の判定法：			
8. 実験終了後の処置	1. 麻酔（品名： 量： 方法： ） 2. 断頭または中枢破壊 3. 治療・回復 4. その他（ ）			

点検項目		点検結果	備考
1	実験は計画書に記載した場所のみで実施したか？	☐ Yes ☐ No	
2	げっ歯類以外の動物の大規模存命手術（開胸術，開腹術，開頭術など）は専用の手術室で実施したか？	☐ Yes ☐ No ☐ 該当せず	
3	げっ歯類以外の動物の大規模存命手術（開胸術，開腹術，開頭術など）は無菌的に実施したか？	☐ Yes ☐ No ☐ 該当せず	
4	侵襲性の高い大規模存命手術（開胸術，開腹術，開頭術など）は十分な知識と経験を有する者，あるいはその指導下で実施したか？	☐ Yes ☐ No ☐ 該当せず	
5	存命手術において，術後観察および必要に応じた術後管理（術野消毒，術後鎮痛，補液，抗生剤投与，保温など）を実施したか？	☐ Yes ☐ No ☐ 該当せず	
6	計画書に記載した麻酔および鎮痛処置を実施したか？	☐ Yes ☐ No ☐ 該当せず	(鎮痛，麻酔薬名)
7	計画書に記載した安楽死法を採用したか？	☐ Yes ☐ No ☐ 該当せず	(安楽死法)
8	苦痛度が高い実験において，人道的エンドポイントに沿った安楽死を実施したか？	☐ Yes ☐ No ☐ 該当せず	
9	実験目的以外の動物の傷害や疾病が発生した場合，適正な治療，措置（安楽死も含む）を実施したか？	☐ Yes ☐ No ☐ 該当せず	
10	動物実験に際して，動物に起因する人の傷害や疾病（アレルギーを含む）の罹患はあったか？	☐ Yes ☐ No	(傷害，疾病名)

- ・各項目で「No」をチェックした場合は，備考欄に理由を記入すること。
- ・項目 6, 7, 10 で「Yes」をチェックした場合は，備考欄に具体的な名称等を記入すること。
- ・項目 6, 7 で「該当せず」をチェックした場合は，備考欄に理由を記入すること。